

中山道 木曾路

小さな旅



はるか悠久の木曾山河 道草の旅 ころろ旅が始まる

色合いを微妙に変えながら、幾重にも重なり合う山並み。旅人に踏みしめられてすっかり丸くなった石畳。昔ながらの風情を漂わせて、いつもほっこりと心温まる街道沿いの宿場町。街道から戯れ、集落を抜ける時々の野辺で見つける一輪の山野草。過ぎてゆく一日が惜しくなるような、一瞬の季節の移ろいを織る美しい里山。見れば、いつも見守るように大きな御嶽山。春・夏・秋・冬、ゆっくりと流れる時間のなかで、木曾路・小さな旅。

木曾八景

近江八景になぞらえた木曾八景を訪ねるのも木曾路の旅の楽しみのひとつです。



与川の秋月 YOGAWA NO SHUGETSU
与川地区の古奥地から眺めます。山の嶺からゆっくりとのぼり、雲間に浮かぶ端正な美しさは、まるで一幅の絵のように素晴らしい。木曾路一といわれています。



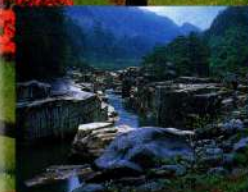
小野の瀑布 ONO NO BAKUFU
浮世絵「中山道六十九次」にも描かれる木曾谷の名瀑で、岸壁に水しづきを落とす涼しげな瀑となり、旅人の憩いの場となりました。今も国道から眺めることができます。



駒の夕照 KOMA NO SEKISHO
温かい姿を見せる木曾駒ヶ岳。その勇姿を背に白雲の縁が、春秋の夕陽に映える幻想的な姿はまるで別世界。時代を経て今なおその風情に染めた景色が胸をうちます。



風越の晴嵐 KAZAKOSHI NO BEIRAN
上松宿を眼下に見おろす風越山は、頂上周辺は見渡すかぎりススキの原。いちめんの緑の草山を、一陣の夏風が吹き越すながらは雄大にして爽快なものです。



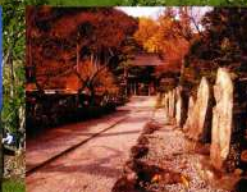
寒覚の夜雨 HEZAME NO YAU
雲々と流れる雫雨の木曾川にあって、昏夜の中が雨音にしてくれる光景は神秘的にして静寂あふれる美しさ。しっとりとした風情にどこの旅人も足をとめ、旅情をなくさずました。



榎の朝霞 KAKEHASHI NO ASAGASUMI
今は名残りをとめる木曾の橋も、「あらしや木曾のかけ踏の丸木橋。ふみ見る度に落ちぬべきかな」と歌われた美しい「要所」。初夏ともなれば納涼にこそ美しい姿を見せています。



御嶽の暮雪 ONTAKA NO BOSETSU
御嶽の夜雪が薄紫色の山肌に描き出す情緒は、木曾谷ならではの、春浅い木曾路を歩く旅人たちは、静きながら、振り返りながら、その見事な美しさに心にとどんで行きました。



徳音寺の晩鐘 TOKUJUNO BANSHO
木曾御州の菩提寺「徳音寺」。そこから暮れ六つ鐘の音が、静寂の山々に響く風情は、郷愁と旅情をかきたてます。足早に次の宿へ向かう旅人の夢が音に浮かぶようです。

■ 御嶽山の規制について

令和5年5月時点で、御嶽山は噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）です。
（令和4年6月23日14時00分、噴火警戒レベル2から1へ引き下げ）

■ 規制の最新情報

警戒レベル、規制範囲、道路規制は噴火活動および積雪期、無雪期により変わります。最新情報は気象庁、関係行政機関、木曾観光連盟のホームページや広報などで公表されます。

御嶽山（木曾馬の里より）



南木曾町の秋を飾る花馬祭り



400有余年の伝統を誇る木曾漆器

幾重もの漆を塗り込めた木曾漆器、繊細な手技を尽くした木工品。そして暮らした知恵から生まれた山の味わい。何代にもわたって受け継がれる木曾路の伝統は、今日もたくましく暮らしたのなかに息づいています。季節の節目を彩る素朴な祭り、時代絵巻を彷彿させる絢爛な行列、伝説から生まれた舞や歌とあわせて、山国のゆたかな表情にふれるひととき。連綿と受け継がれてきた歴史の温もりは、感動をもつて旅をより印象深いものにしてくれます。

表紙写真 / 奈良井宿 (塩尻市)

Contents

- 口絵・木曾八景……………1
- プロフィール・目次……………3
- 中山道木曾路……………5
- 山と深谷……………9
- 森と四季の花……………11
- アクティビティ……………13
- 冬の楽しみ……………14
- 文学と歴史……………15
- 季節の祭り・芸能……………17
- 伝統工芸……………19
- 郷土の味……………20
- 宿・温泉……………21



木曾踊り

CULTURE

文化

藤村ゆかりの地、芭蕉や子規がたどった峠道。山谷に刻まれる文化の輝きに立ちどまる。

たとえば島崎藤村の小説「夜明け前」は木曾路巡りの歴史のバイブル。たとえば芭蕉や子規の路傍のうたは、景色を深める永遠の叙情詩。険しい木曾路だからこそ生まれた数々の小説の舞台、さまざまな文化の香り。ひとつひとつは木曾路の物語になって、旅の楽しみを色濃くものに変えてくれます。本を片手に歴史をひもとくように。俳句心でいくつもの季節を愛でる気分です。木曾路はあなたにそと大切な昔話をしてくれるでしょう。



阿寺深谷にひっそり佇む島木赤彦の歌碑



馬籠宿にある島崎藤村の記念館



山の国、水の国、森の国。
美しい自然のなかで、自分だけの季節を見つける。

NATURAL VIEW

自然



ソバの花と御嶽山

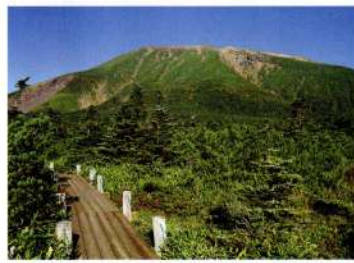


水木沢天然林

御嶽山、木曾駒ヶ岳の雄大な姿、その頂に立つ喜び。山ひだを下る渓流の美しさ、息をのむ滝のとどろき。林間のせせらぎの心地よさ。樹齢数百年以上ものヒノキやスギの大樹、森にひっそり咲きこぼれる可憐な草花、野鳥たちのさえずりを浴びる清々しさ。中山道 木曾路は山の国、水の国、森の国。森林浴を楽しみながら山ひだの小径を歩けば、とっておきの季節の輝きが見つけられるはず。旅のアルバムを飾る散策に出掛けてみませんか。



赤沢自然休養林



田の原天然公園



妻籠宿 迎え火

OLD POSTTOWN

宿場

石畳、千本格子、苔むす石仏や大樹。宿場の名残りを見つけながら昔に帰る。

ゆつくりと、色々なシーンを訪ねて。思い出になる木曾路「いそがない旅」。

なにげなく通り過ぎる石畳の道も、石の建みを見つめれば、はるか昔、幾人もの旅人が踏みしめた温もりを感じます。旅籠の古びた柱や囲炉裏で、煤けた天井も、静かに眺めていれば、その枯れた木肌のあちこちに、江戸の香りや笑い声、人々の姿が染みついていることに気づきます。ふとした出会い、交わす言葉の端々に山里の温もりを感じます。急ぎ足の旅よりも道草がてら、てくてくまわり道。ゆつくりのんびり、ときには額の汗を拭きながら、そぞろ歩くのが木曾路にはとても似合います。



奈良井宿の町並み



石畳が風情を醸す馬籠宿

Kiso is rich with historical and cultural sites.



馬籠宿 / MAGOMEJUKU



●馬籠宿車屋坂の「枳形」
MAGOMEJUKU
街道を直角に二度曲げて外敵を防いだ「枳形」。馬籠宿の車屋坂は多くの宿場に残されています。



●妻籠宿の高札場 KOSATSUBA
江戸幕府のおしらせを通行人に知らせた昔の掲示板。



馬籠宿～妻籠宿の中山道 / MAGOME PASS

馬籠宿 MAGOME

坂道の両側には復元された古い家並みがつき、宿場風情もひとしおです。当時の宿場のにぎわいや木曾谷の暮らしを伝える「馬籠臨本陣史料館」など、みやげ物店、喫茶店もこじんまりとした深い味わい。また、文豪・島崎藤村の生誕地としても知られ、藤村の菩提寺「永昌寺」、原稿・愛用品を取蔵展示する「藤村記念館」、藤村ゆかりの品々が展示されている「清水屋資料館」(極馬屋資料館)があります。(中津川市馬籠)

妻籠宿 TSUMAGO

全国で初めて古い町並みを保存した宿場町。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。出梁造りに堅繁格子、卯建(うづだつ)のある軒が続く道筋は、江戸時代がそっくり凝縮されているようです。おおよそ8.0kmの通りの中央付近には、「臨本陣奥谷」、桃山様式を取り入れたウグイス張り廊下や欄間が美しい「光徳寺」、庶民の木賃宿「上暖蔵」など見どころも多彩。(南木曾町)



妻籠宿 / TSUMAGOJUKU

野尻宿 NOJIRI
大曾十一宿の中で奈良井宿に次ぐ長さ誇る野尻宿。大火により宿場の面影は少ないが、当時の姿をわずかにとどめる格子窓と低い軒並みが垣間見えます。外敵を防ぐために所々狭く曲がりくねった街並みが特徴で「七曲り」と呼ばれています。周辺の「妙覚寺」は十字架を左手に高く掲げた「マリア観音」と呼ばれる石仏があります。(大桑村)



野尻宿の七曲り / NOJIRIJUKU



●等覚寺の円空仏
TOGAKUJI TEMPLE
仏師・円空による韋駄天、天神、弁財天。

三留野宿 MIMONO
かつては妻籠と並んで栄えた三留野宿。大火で当時の姿は消失したものの、わずかに残る出梁造(だしばりづくり)や卯建のある家に当時の面影をしのぶことができます。春には本陣の名残りをとどめる枝垂れ梅が咲き、また足をのびせば三休の円空仏を残す「等覚寺」、近代化遺産にも指定されている「桃介橋」を見ることができます。(南木曾町)



妻籠宿 / TSUMAGO 国の重要伝統的建造物群保存地区



落合宿本陣 / OCHIAIJUKU

中山道
木曾十一宿を
めぐる旅

遠い日に帰る時、
優しく旅人たちを迎える。
木曾川に沿って険しい峠を越え、深い谷を抜け、山の底を縫うようにして伸びる木曾路。遠い時代、旅籠の活気ある声が、行灯の灯火が、私たちの心に今もあたたかく響いてきます。



美濃路から木曾十二宿へ
西国と東国とを結ぶ重要な街道だった中山道。川留めの多い大井川や浜名の渡し、桑名の渡しなどがある東海道と違い、中山道は水の不便がほとんどないことから女性も多くこの道歩きました。



中津川宿 / NAKATSUGAWAJUKU

Kiso is a nostalgic destination for visitors to enjoy an incredibly serene landscape.

中山道木曾路
OLD STREET AND TOWN



ゆっくりり歩くほどに、
気持ちがあ
ほぐれていくよう。
枝垂れ桜が空に咲き誇る山里の春。
木曾の山々に蝉の音があふれ、
涼しげな宿場の水場にはっと想う夏。
軒下の干し柿、つるべ落としの陽に染まる秋。
外は木枯らし、静まりかえった開炉裏端で、
火のはぜる音にじっと耳を澄ます冬。
笑顔でにぎわう往来、人影もまばらな夕暮れ、
どの季節にも旅愁が漂う木曾路。



奈良井宿 NARAI
奈良井宿は難所・鳥居峠のふもとにあって、江戸時代には「奈良井千軒」と謳われ栄えた宿場。妻籠宿とともに国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される宿場には国の重要文化財に指定されている「中村邸」上開屋史料館など見どころもいっぱい。「大宝寺」横の「マリア地蔵や庭園」「八幡神社」の中山道杉並木や二百地蔵もかつての面影を残す静かな旧跡です。(塩尻市)



贄川宿 NIEKAWA
木曾十一宿の最北端にあたる、谷の中央にひと筋にのびる長閑な宿場町。中ほどには、国の重要文化財「深澤家住宅」、北の出口には復元された「贄川一関所」が、また南口代作の十一面観音、鎌倉時代末期の「親音寺」社殿に美しい彫刻がはびこられた「麻衣庵(あさぎぬ)」神社などが見どころです。(塩尻市)



かつての面影を忍ばせ
江戸日本橋への中山道
木曾の谷あい、坂を抜けて松本平に出た最初の宿が本山宿です。宿場に入ると道幅が広く緩やかに曲がる街道に面して、出雲造り町家が並行連立に並ぶ美しい町並みが見所です。また、江戸時代の文獻「風俗文選」には本山宿が「そは切り発生の地」との記述が残されています。(塩尻市)



洗馬宿は、木曾義仲が愛馬を洗ったこと由来してこの名があり、義仲が家臣、今井兼平と会った場所とされる「瀬返(あふた)の清水」は、時代を超えて清水を湧出しています。また宿場内には、追分道標が残り、中山道を通って諏訪、軽井沢、東の終点、江戸日本橋につづく道と、善光寺へと続く北西街道(善光寺街道)の分岐点でした。(塩尻市)

須原宿 SUHARA
江戸時代から桜の花漬けが名物の須原宿。清水が湧く宿場町として軒先には九太をくりぬいた水舟が置かれ、野菜や果物を浮かべる情緒豊かな光景が昔を今に伝えています。また重文の定勝寺本堂、庫裡、山門のほか、鶴・亀蓬菜庭園や東洋一の木曾ヒノキダルマ坐像も見ものです。(大桑村)※定勝寺改修工事予定



上松宿 ASEMATSU
上松は昔から木曾ひのきの集散地として栄えてきた宿場町。材木奉行所跡や、玉林院、名勝「寝覚の床」があり、奇岩の幻想的な景観は、浦島太郎伝説が残る地として知られています。北端の木曾川沿いには、街道きつての難所「木曾の棧」の石積が残され、在りし日の面影を伝えています。赤沢自然休養林の玄関口として多くの観光客が訪れています。(上松町)



福島宿 FUKUSHIMA
四大関所のひとつ、福島関所があったことで知られる福島宿。屋敷造りの家が木曾川に沿って立ち並びます。名所旧跡も多く、「福島関所資料館」尾張藩の木曾氏官屋敷(山村代官屋敷)、木曾氏の菩提寺で枯山水の庭園が見事な「興禅寺」、藤村ゆかりの「高瀬家」など、木曾の歴史に触れることができます。(木曾町福島)



●福島関所跡
FUKUSHIMASEKISHO
下番所、上番所などが復元され、関所資料館として各種資料を展示。
●福島宿上の段
FUKUSHIMAJUKU-UENODAN
袖印建や千本格子、なまこ壁の土蔵が残る中山道の懐かしい町並み。歴史と今日の感性が心地よく同居し、語らいや味わい、そしてふれあいが生まれる空間です。(木曾町福島)

宮ノ越宿 MIYANOKOSHI
木曾大工の故郷らしく、細工や彫刻、持ち送り、はとこし、た家が往時をしのばせます。木曾義仲ゆかりの地でもあり、義仲の菩提寺「德音寺」、平家追討の旗挙げをした「旗竿八幡宮」(諏訪折願の「南宮神社」資料館「義仲館」など)、歴史探訪の見どころが豊富。「巴洲」のヤマブキ、紅葉の美しい景色も見事です。(木曾町日義)



数原宿 YABUHARA
分水嶺である鳥居峠をひかえ、また飛騨街道の道分としてにぎわった数原宿。火災で往時の面影は薄れたものの、お六福の里として全国に知られ、今も宿場内や道の駅で販売されています。お六福、ねずこ郷土の資料を展示する「木祖村郷土館」もぜひ訪ねてみたい所です。(木祖村)

小さな旅

A visit to the majestic Mt. Ontake is always recommended when coming to Kiso.

山と溪谷
FOR MOUNTAIN AND RIVER

●清滝・新滝 KIYOTAKI FALLS

王滝村から田の原天然公園へ向かう途中、大又川上流にある清滝と新滝。清滝は御嶽修験道修行の場として知られています。(王滝村)



●唐沢の滝 KARASAWANOTAKI FALLS

木曾福島から開田高原に向かう飛騨街道地蔵峠の手前にある、高さ約100mの滝です。(木曾町)

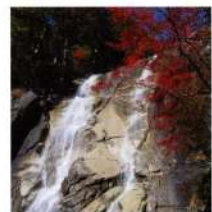
●自然湖 LAKE SHIZENKO

長野県西部地震でできた天然の湖。深さ約10m、最深部は約20mもあります。(王滝村)



●こもれびの滝 KOMOREBINOTAKI FALLS

油木遊歩道の入口より数分のところに現れるこもれびの滝。また遊歩道を進むと見応えのある不易の滝が見られます。(木曾町三岳)



●田立の滝

(日本の滝百選・中央アルプス国定公園指定) TADACHINOTAKI FALLS

田立の滝は、高さ40mの天河滝を主瀑に、大小十あまりの滝や淵が連なる渓谷。JR南木曾駅から車で約20分で登山道入口。絶好のハイキングコースです。(南木曾町)



●乙姫岩 OTOHIMEIWA

木曾川の流れが浸食して出来たこの乙姫岩を含め、この一帯を地元では「竜宮」と呼んでいます。(中津川市山口)



●阿寺溪谷 ATERA VALLEY

エメラルドグリーンの清流と、深い国有林に囲まれた緑豊かな景勝地。随所に滝や淵が点在し、澄み切った水が巨石の間を流れるこの溪谷は四季折々に美しく、訪れる人を魅了します。(大桑村)



●奥木曾湖 LAKE OKUKISOKO

木曾川源流にあるダム湖で、新緑や紅葉が湖面に映えるシーズンは多くの観光客で賑わいます。自然石で築かれたロックフィルダムの壮大さも好奇心を刺激します。(木祖村)



●柿其溪谷 KAKIZORE RAVINE

木曾川の支流、柿其川の美しいV字谷の秘境。春にはハナノキヤツツジ、シャクナゲが見られ、秋は紅葉が見事な彩りを見せます。(南木曾町)



●小野の滝 ONONOTAKI FALLS

大桑村から上松町へ向かう国道沿いには、木曾八景のひとつ小野の滝が、歌川広重の「木曾街道六十九次」にも描かれた名瀑を見ることができます。(上松町)

裾野を大きく広げ、木曾谷を象徴する霊峰御嶽山。中央アルプスの主峰、木曾駒ヶ岳。視界が放たれ、心がすくような雄大な高原。清水をたたくて流れる溪流や大小の滝。木曾路のゆたかな美しい四季と対話する。清々しい旅のはじまりです。

●寝覚の床

木曾川の奇岩とエメラルドグリーンの水が美しい名勝。床岩と名付けられた岩の上で、帰ってきた浦島太郎が寝覚めたこと伝えられ、小さな洞、浦島堂が祀られています。寝覚の床には降り立つことができ、木曾八景の幻想的な眺めを堪能できます。(上松町)

遙かなり 山と溪谷を行く



ONTAKE-ROPEWAY



木曾町 御嶽山ビジターセンター「さとテラス三岳」
ML ONTAKE VISITOR CENTER SATO TERRACE MITAKE



長野県立 御嶽山ビジターセンター「やまテラス王滝」
ML ONTAKE VISITOR CENTER YAMA TERRACE OTAKI

●御岳ロープウェイ
全長1,233m、御嶽五合目から七合目まで標高差580mを一気に登るゴンドラ。山頂駅舎からは木曾駒ヶ岳、乗鞍岳、槍ヶ岳、八ヶ岳、浅間山など日本を代表する名山、そして幻の大滝が展望できます。(木曾町三岳)

日本百名山 霊峰・御嶽山

標高3,067メートルの御ヶ峰を主峰に、五峰五池を擁して雄大な裾野を広げる御嶽山。古くから富士山、立山、白山などと並ぶ霊峰として知られ、多くの登山者・登山者を迎えてきました。心のよりどころとして、また自然の恵み豊かな御嶽山は、敬いと親しみを込めて、お山とも呼ばれる。木曾を象徴する山です。

●御嶽山ビジターセンター
二〇二二年夏にオープンした、御嶽山の歴史とめぐみ・地域の文化・安全に登山するための最新情報などを発信するための施設です。(木曾町・王滝村)

中央アルプス 木曾駒ヶ岳



木曾谷の東にそびえる中央アルプスの主峰。標高2,956mの山頂からは御嶽山、南アルプス、その向こうに富士山も望むことができます。登山口がある上松町、木曾町からは、秀峰を仰ぐビューポイントがたくさんあります。令和2年3月には、木曾山脈のほぼ全域(南北約100km)と、寝覚の床、田立の滝周辺地域が「中央アルプス国定公園」に指定されました。(上松町、木曾町、大桑村)



森と四季の花
BEAUTIFUL FIELD



●フクジュソウ
木曾に遅い春の訪れを告げる福寿草。日当たりの良い斜面に咲きはこぼります。(大桑村他)



●ミスバシヨウ
清楚な白い花が印象的。山あい水辺に群落する神秘的な景色に心が洗われるかのよう。(4月中旬～5月中旬頃)



●コブシ
早春の山合いにコブシの高木を見つかることができます。枝いっばいの大形の白い花弁は野趣あふれる美しさです。(4～5月中旬頃)



●キソガワサツキ
木曾川や支流の渓流の岩の割れ目に、鮮やかな紅色の花をつける春の花。(5～7月頃)



●ワスレナグサ
水色の優しい花。木曾路の野辺や高原で見事な群生を見ることができます。(6～9月下旬頃)



●コマクサ
高山植物の女王と呼ばれる可憐で印象的な花。御嶽山や木曾駒ヶ岳など、標高の高い山々でよく見かけます。(7～8月頃)



●ソバの花
小さくて白い花があたり一面を埋め尽くします。そばの里・木曾ならではの雄大な風景です。(8月中旬～8月下旬頃)

野辺の彩り
山あいの花景色



●オオヤマレンゲ
赤沢を代表する名花。初夏、緑の林の中で純白の気品漂う美しさです。(上松町)



●興禪寺の桜
木曾義仲公お手植えの二代目と伝えられる興禪寺のシダレザクラは、木曾路に春を告げる淡紅色の彩りです。(木曾町福島)



●天白公園のツツジ
古くからツツジの名所で、珍種ナギソミツバツツジも鑑賞できます。見頃は4月中旬。祭り期間中は、地元の出店や花見客など大勢の人で賑わいます。(南木曾町)



●アカヤシオ
春浅い山や野辺で、いちはやく淡い桃色の花を木いっばいに咲かせます。ひっそりと、しかし力強く咲く姿がとても印象的です。(上松町・赤沢)

幾百年の歳月を黙然と語る檜の森は、樹々たちが放つ清々しい香りに満ち、神秘的時間が流れています。清流のせせらぎ、野鳥のさえずり。都会の喧噪を離れ、自然に帰る森の散策。心と身体に元気を取り戻す、深く美しい森が人を優しく迎えます。



自然は友人
爽やかな風を浴びて

●水沢天然林
木曾川源流のひとつ「水沢天然林」は日本でもめずらしい針葉樹と広葉樹が混生している天然林です。澄んだ水は環境省の「平成の名水百選」に選定されています。(木曾町)



森林鉄道 / FOREST RAILWAY

●赤沢自然休養林
伊勢神宮の用材林として保護されてきたため、樹齢三百年を超える大樹が多く残されています。森林浴発祥の地である林内には日本の森林浴コースや観光客を乗せて走る赤沢森林鉄道があり、また森林資料館、森林鉄道記念館などの施設も充実しています。(上松町)

●油木美林
ヒノキ、アスナロ、サワラなど樹齢三百年を数える樹木が生い繁る原生林。学術参考林。太古の森の姿を伝える森林内の遊歩道で、神秘的な大自然を満喫。(木曾町三岳)



森林散策 / FOREST

MIZUKIZAWA RECREATIONAL FOREST

木曾路の紅葉

ススキが輝きながら秋風にゆれる木曾路。秋の訪れとともに山々の頂は紅葉に彩られ、里へと駆け下りてきます。



江戸時代尾張藩により保護された5種類の樹木が「木曾五木」でした。今でも木曾の山々はこの木曾五木が主体となって美林を形成しています。



阿寺溪谷の紅葉



御嶽山八合目の紅葉



AKASAWA RECREATION FOREST



ABURAGI RECREATIONAL FOREST

歓声で賑わうのは木曾スキーエリア。雪質、ロケーション、コースレイアウト、どれをとってもライダーを納得させる楽しさです。

パウダースノーの快感

木曾スキーエリアは、御嶽スキー場（王滝村）、開田高原マイアスキー場（木曾町開田高原）、木曾福島スキー場（木曾町新開）、やぶはら高原スキー場（木祖村）、野麦峠スキー場（松本市奈川）。5つの洗練されたスキーリゾートがあります。



雪質の良さとダウンヒル3,000mが人気

●御嶽スキー場 TEL.0264-48-2240
<https://ontakeskijo.com/>



国道から10分の好立地にも多彩なコースが人気です

●やぶはら高原スキー場 TEL.0264-36-1622
<https://www.yabuhara-kogen.jp>



超ワイドなゲレンデに、雪質の良さとアイテムの多さが人気です！

●開田高原マイアスキー場 TEL.0264-44-1111
<https://miaski.jp>



マイペースで楽しめる、安心安全なスキー専門のゲレンデ

●木曾福島スキー場 TEL.0264-27-6021
<https://kisofukushima-ski.com>



●野麦峠スキー場 TEL.0263-79-2246
<http://gakutoresort.jp/>

自然と遊ぶ おおらかな休日

風も光もさわやかな木曾は、陽気で遅しいエネルギーに満ちて。心と身体をリフレッシュするなら、自然のながいちばん。清流のほとり、広い高原で、雑木林やキャンプサイトで、自分に帰る木曾のアウトドアライフ。遊び心がフルシーズン全開のおおらかなフィールドです。



キャンプ(こたまの森) CAMP(KODAMA NO MORI)



KISOUMA HORSE PASTURE

●木曾馬の里
白樺、カラマツ林に囲まれる開田高原は、日本で最も美しい村に認定され、木曾馬の里としても知られています。現在は最後の純血種、第三春山号の血を引く馬が保護育成され、年間を通して見学や、乗馬体験もできます。(木曾町開田高原)

冬の木曾路 雪と光の造形美

黄色の暮情、灯火がほんのり温かい旅籠の障子窓。雪と氷が織りなす世界はどこまでも美しく、一見の価値のある景色です。



塩尻市奈良井宿 / NARAIJUKU



福島宿 / FUKUSHIMA JUKU



●氷雪の灯祭り
数千個のアイスキャンドルを灯し、冬の宿場町を彩ります。(木曾路全域)



●白川氷柱群
SHIRAKAWA ICE COLUMNS
木曾町三岳白川の西野川右岸の崖に1~2月頃姿を現す「白川氷柱群」。透明感あふれる自然の芸術を描き、夜間はライトアップされます。(木曾町三岳)



●自然湖 LAKE SHIZENKO
昭和59年に長野県西部地震でできた天然の湖。湖面に立ち枯れた木々が神秘的な印象を与えます。四季を通して写真を撮る人が多い場所です。またカヌーツーリングで湖上を散策することも人気が高まっています。(王滝村)



渓流釣り / FISHING



星空観察 / STARGAZING



ゴルフ場(写真:木曾駒高原カントリークラブ) / GOLF

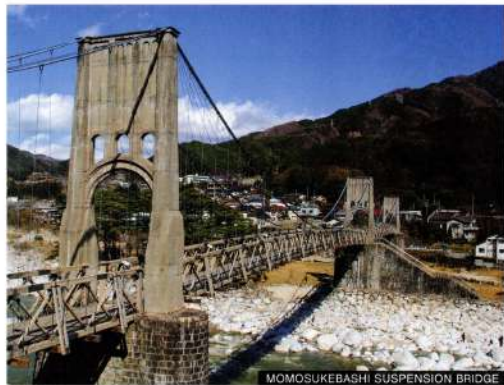


サイクリング / CYCLING



●妻籠宿の臨本陣奥谷
WAKIHOJIN-OKUYA

明治天皇も立ち寄った大名、公家の本陣に次ぐ旅宿。資料館として公開されています。国の重要文化財に指定。



MOMOSUKEBASHI SUSPENSION BRIDGE

●桃介橋

福沢桃介が水力発電開発のために木曾川に架けた吊橋で、全長247m、日本でも最大級の木橋です。近代化遺産として国の重要文化財に指定。(南木曾町)



●宮川家史料館
MIYAGAWAKE MUSEUM

宮川漆器店の奥の土蔵には、江戸時代は医師だった宮川家に伝わる古文書、生活用品、医療器具などが展示されています。(木祖村)



HIGASHIYAMA KAI KOKORONOTABIKAN ART MUSEUM

●東山魁夷心の旅路館

木曾を訪れた巨匠・東山魁夷画伯。旅でうけた心のふれあいが縁となり、旧山口村に寄贈された版画作品を公開しています。「道の駅」賤母一画の森の小さな美術館で鑑賞することができます。(中津川市山口)



●福沢桃介記念館
FUKUZAWA MOMOSUKE MEMORIAL HALL

福沢桃介が大正時代に建てた別荘。レンガ造りの建物には桃介とそのパートナーで女優の川上貞奴の遺品が展示されています。(南木曾町)



TAKASEKE

●高瀬資料館

福島開所跡の隣。藤村の姉「その」が嫁ぎ、小説「家」のモデルになった旧家。土蔵には写真・手紙ほか藤村の遺品に関する資料が多く残されています。(木曾町福島)



YAMASHITAKE

●奥宝山下家住宅

木曾の資産家・木曾谷三大持馬の家に数えられ、贅を尽くした本陣造りの破風と懸魚が特徴の山下家。囲炉裏や正座敷の書画などが数多く残されています。開田考古博物館も隣接。(木曾町開田高原)



KAMIDONYA MUSEUM

●手塚家住宅(上岡屋史料館)
宿場に集まる荷物を管理し、人足・伝馬などを手配した昔の間屋。二七〇余年もの間、間屋を務めた手塚家だけに、古文書、宿敵図など貴重な史料も豊富に取蔵し、国の重要文化財に指定されている。(塩尻市奈良井)



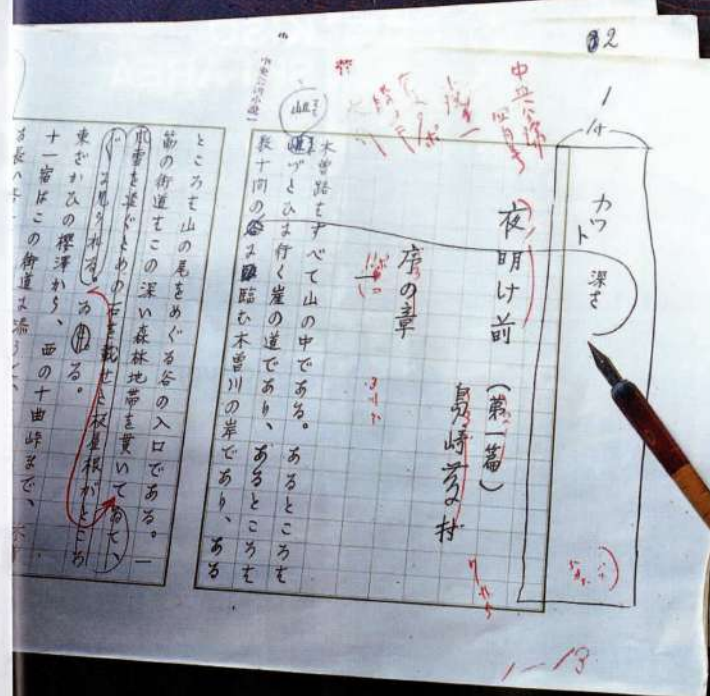
KISOKIYODOKAN MUSEUM

●木曾郷土館

山村代官屋敷の手前、土蔵造りの中には、藤村の著書初版本のコレクションや書画、また石井鶴三氏の彫刻による藤村像、地元の考古資料などが展示されています。(木曾町福島)

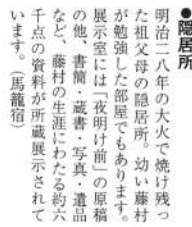
趣味仲間と一緒にそぞろ歩き。
学びが嬉しい、木曾の歴史紀行。

松尾芭蕉や正岡子規がたどった時の細道を歩いてみる。
高崎藤村が綴った小説の舞台に立つてみる。
電力王・福沢桃介の情熱の軌跡を振り返る。
たどりついた風景は、彼らの目に映ったままの木曾谷。
文学の世界を一つひとつなぞり、
歴史のページをめくっていく知的な休日。
木曾路の魅力がさらに増していきます。



高崎藤村「夜明け前」自筆原稿 MANUSCRIPTS OF "YOAKEMAE"

世態見を交、年光感流水
古語
文学歴史に親しむ
知的な時間



TOSON MEMORIAL MUSEUM

●隠居所

明治二八年の大火で焼け残った祖父の隠居所。幼い藤村が勉強した部屋でもあります。展示室には「夜明け前」の原稿の他、書簡・證書・写真・遺品など、藤村の生涯にわたる約六千点の資料が所蔵展示されています。(馬籠宿)



TOSON SHIMAZAKI

●島崎藤村

近代文学を代表する文豪、島崎藤村。馬籠宿の島崎家の四男として生まれ、九歳で上京。詩集「若菜集」ほか木曾を舞台にした長編歴史小説「夜明け前」(「家」などの名作を発表し、自然主義の極致といわれた作品は、文壇に大きな影響を与えました)。



●木曾街道の句碑 MONUMENT OF HAIKU
木曾路を旅した俳人松尾芭蕉、正岡子規の句が旧街道や峠の碑に刻まれています。(木曾各所に点在)



TOSON MEMORIAL MUSEUM

●藤村記念館

藤村の生家、馬籠本陣跡にある文学館。復元された冠木門をくぐると回廊式の記念室・隠居所・研究室・第二文庫(企画展示室・第三文庫)常設展示室などがあります。(馬籠宿)



●木曾義仲旗揚げ祭り
(八月ぼしよ)
(八月十四日)
子供たちが松明を灯し歌を唄いながら義仲公の墓詣りをする徳音寺の行事。山吹山に松明で描く「木」の文字が印象的です。(木曾町日義)



木曾義仲を祭る

一瞬に凝縮された祈りの心、人々の歴史。シャッターチャンスは尽きない。魔除け、厄除け、家内安全、すべての祈りを厚く込めて。豊作、天下泰平、収穫の喜びと健やかな一年に感謝を捧げて。木曾の英雄、義仲公の誇らしき武勇を心から偲んで。ふだんは静かな村や町、寡黙な御嶽山がある日一転、暗れ舞台となる日。時には荒々しい奇祭となる。時には絢爛豪華な時代絵巻となって、人々を魅了してやまない祭りの数々。素晴らしい時を共に楽しむ旅人を、木曾は温かく迎えます。



●木曾駒高原秋の味覚フェア
AUTUMN FOOD FAIR
(開催未定)
農産物の直売の他、各種イベントを行います。(木曾町日義)



ONTAKEKYO DAIGOJINKASAI

●御嶽大御神火祭
(八月八日午後工時頃～九日未明)
全国から集まった御嶽教の信者たちが、霊峰・御嶽山の登拝とあわせて行う荘厳な火祭り。(木曾町・王滝村)



●木曾漆器祭 KISO SHIKKI SAI
(6月第1金曜日から3日間)
木曾平沢を中心に楡川地区全域で開催。漆器の名品・逸品・掘出物がいっぱいです。(塩尻市楡川地区)



●木曾音楽祭 KISO MUSIC FESTIVAL
(8月下旬)
毎年夏に行われる、「自然と音楽の調和」をメインテーマとしてかかげるクラシックの祭典。日本のトップレベルの演奏家を招いて行われます。(木曾町)

●文化文政風俗絵巻之行列 BUNKABUNSEI FUZOKUEMAKI
(11月23日)
武士や駕籠かき、虚無僧、鳥追女、花嫁行列などが中山道を往来し、江戸時代の風俗を楽しく再現。(南木曾町)

御嶽の神々を祭る

歳時記



●花馬祭り HANAUMA MATSURI
(10月第1日曜日)
鞍に花を飾った三頭の木曾馬が練り歩き、豊作、家内安全などを祝う活気あふれる祭り。最後は花を取り合い、虫除として田の畦に、また厄除に家の入口に挿されます。(南木曾町)



●奈良井宿場祭 NARAI SHUKUBASAI
(お茶壺道中／木曾漆器祭・奈良井宿場祭の最終日)
徳川將軍家御用達のお茶を京都宇治から中山道を経て運んだ道中を再現(日曜日のみ)。格式高い時代絵巻の行列が、新緑の木曾路に広く広がります。(塩尻市奈良井)

神社例大祭
伝統を実感する



●水無神社例大祭
SUIMU SHRINE REITAISAI
(7月22日・23日)
町中を練り歩いた白木の大みこしを、23日夜に横に縦にと地面に転がし壊してしまう「みこしまくり」。天下の奇祭として知られています。(木曾町福島)



●須佐男神社例大祭
SUSANOO SHRINE REITAISAI
(7月14日・15日)
御神体を神輿に移御し、白装束の添守によって宿場内を巡行します。坂を一気に駆け上がる「お山入り」があります。(大桑村)



NARAI SIZUME SHRINE REITAISAI

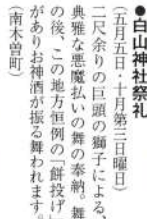
祭りの鼓動

●駒ヶ岳神社例大祭
KOMAGATAKE SHRINE REISA
(5月3日)
上松町徳原地区の里宮で木々神楽を奉納。白い天狗の面をつけた四人が舞う様は迫力満点。国の選択無形民俗文化財に指定されています。(上松町)



OGAWA WAKAMIYA SHRINE REISA

●小川若宮神社例大祭
(四月下旬)
女形が筆をくわえて恨みの詩を書き付ける「蜀の業の舞」が演じられます。(上松町)



OGAWA WAKAMIYA SHRINE REISA



HAKUSAN SHRINE SAIREI



YABUHARA SHRINE REITAISAI

●数原神社例大祭
(七月第二金曜・土曜開催)
絵ひのき遣りの屋台の上で奉納される、雄獅子と雌獅子の舞の競い合い。双方の屋台及び神輿が途中すれちがう「賽台よけ」の場面は迫力満点(木曾町)

木曾路
小さな旅

Kiso is rich with many handicrafts and gourmet food.

伝統工芸と郷土の味
TRADITIONAL WORKS AND TASTES

工芸と味わい
伝統美にふれる

味覚の愉しみ、手にしたい素敵な道具。
山国で育まれた逸品を、旅の思い出にする。

暮らしの知恵、受け継がれた匠の技が今日に根ざしています。
木曾でしか味わえない美味しさ、何代も何代も、
地道に確かに育まれてきた郷土の誇りと愛情。
地味のある味わいと手触り、そんな魅力が木曾路の命です。



●アユ・イワナ・アマゴ
FRESH WATER FISH
木曾の清流で育った天然ものは、野趣あふれる純な味。塩焼や甘藷煮がおすすめです。



●五平餅 GOHEIMOCHI
クルミ、醤油、砂糖、胡麻等を混ぜたたれをつけて炭火であぶる香ばしい味。木曾を代表する名物です。



●手打ちそば SOBA
そば本来の味と香りが楽しめる挽きたての地粉を使い、冷水で締めた喉越しが通うならせませす。木曾だけのすんきそばもおすすめです。



●木曾牛 KISO-BEEF
大自然に育まれた味わいは肉質も柔らかくとてもジューシー。コクのある芳醇な美味しさです。



●手打ちそば SOBA



●すんき SUNKI
木曾のカブ菜を塩を使わず乳酸発酵させた冬の保存食。(12~3月頃)



●桜の花漬け
SAKURA-NO-HANAZUKE
幸田露伴作品「風流仏」に登場する桜の花漬けて、お湯を注ぐと桜の花びらが広がって桜の香りが漂います。



●赤かぶ AKAKABU
御嶽山の麓で古くから伝わる木曾のかぶ。鮮やかな赤色、葉柄は太く、基部まで小葉が付きまます。肉質はやわらかいのが特徴です。



●ほお葉巻き HOHBAMAKI
小豆のあんが伏った餅を、朴(ほお)の葉で包んで蒸したものです。(5~7月頃)



●そばまんじゅう SOBAMANJU
そば独特の風味とあんなの甘味が調和したあっさりとした味わいです。



●木曾の栗子餅
CHESTNUTS CAKE
栗の風味が独特の甘味を醸す、木曾の味わい。昔ながらの味が人気です。(9月上旬~11月中旬頃)



●そば SOBA
木曾路のお土産に最適なそば。



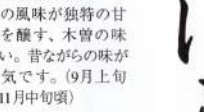
●高原野菜
ONTAKE HAKUSAI&CORN
冷涼な高原で収穫された白菜やトモモロコシは、身も締まり歯ごたえも甘味が絶妙。



●百草 HYAKUSO
黄柏エキスにコウボク・センプリ・ビヤクジツ・ゲンノショウコなどの薬草を数多く配合。代々伝わる腹薬・胃腸薬。



●木曾路の地酒
SAKE
水も空気も美味しい木曾谷は、銘酒の里。須原、木曾福島、敷原に蔵元があり、それぞれの風味が全国の愛飲家を魅了しています。



●自然水 NATURAL WATER
「日本の名水」に選ばれた木曾の清水。御嶽山や木曾川源流の自然の味わい。



●どぶろく DOOBUROKU
米、米こうじ、水のみを原料に酵母を加えて作ったどぶろく。甘い香りが漂います。



●塩尻ワイン WINE
塩尻市には、個性豊かな15社のワイナリーと全国でも数少ないワイン醸造免許を取得している塩尻志学館高校があり、塩尻産ぶどうを原料に醸造されたワインは国内外のコンクールで優秀な成績を収めています。



●南木曾ろくろ細工
NAGISO ROKURO CRAFTS
原木を荒削りし、美しい木目を際立たせるよう入念にロクロを回して仕上げられる椀や盆。(国指定伝統的工芸品)



●ひのき笠 HINOKIGASA
蘭は、古くから蘭笠と呼ばれるヒノキ笠の産地。風通しが良く、水に濡れると木肌がしめることから、日笠・雨笠兼用として農耕用に作られてきました。(県指定伝統的工芸品)



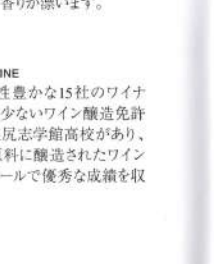
●曲物 MAGEMONO
薄くて剥ぎやすいヒノキの特徴を活かした曲物は、独特の木の香りと清潔感が人気です。(県指定伝統的工芸品)



●樽・桶の「木味」
TARU&OKE WOODWORKS
樽、寿司桶や風呂桶。木曾の銘木コウヤマキ、サワラ、ヒノキで作られる逸品は、簡単な手入れさえ意をすれば何代も使えます。



●ネズコ木工品
NEZUKO WOODWORKS
伝統の下駄、民芸の花器、装飾材として使われる木曾五木のひとつネズコ。木理が緻密で黒褐色の色合いが特徴です。(県指定伝統的工芸品)



●お六櫛 OROKUGUSHI
手挽きで作られる櫛は親子三代まで使えるほど。髪の色も自然に増すといわれます。(県指定伝統的工芸品)



●木曾おもちゃ美術館
KISO TOY MUSEUM
昭和3年に建てられた旧黒川小学校の敷地を舞台にさまざまな遊びのコンテンツと体験メニューがあり、雄大な自然、偉大な歴史、語り継がれる文化の魅力をお楽しみいただけます。(木曾町福島)



●ヒノキ木工品
HINOKI WOODWORKS
美しい艶と芳香、そして水に強いヒノキ。お土産に喜ばれる暮らしの道具も豊富です。(県指定伝統的工芸品)



●南木曾ろくろ細工
NAGISO ROKURO CRAFTS
原木を荒削りし、美しい木目を際立たせるよう入念にロクロを回して仕上げられる椀や盆。(国指定伝統的工芸品)

●ひのき笠 HINOKIGASA
蘭は、古くから蘭笠と呼ばれるヒノキ笠の産地。風通しが良く、水に濡れると木肌がしめることから、日笠・雨笠兼用として農耕用に作られてきました。(県指定伝統的工芸品)

●曲物 MAGEMONO
薄くて剥ぎやすいヒノキの特徴を活かした曲物は、独特の木の香りと清潔感が人気です。(県指定伝統的工芸品)

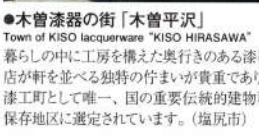
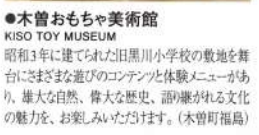
●樽・桶の「木味」
TARU&OKE WOODWORKS
樽、寿司桶や風呂桶。木曾の銘木コウヤマキ、サワラ、ヒノキで作られる逸品は、簡単な手入れさえ意をすれば何代も使えます。

●ネズコ木工品
NEZUKO WOODWORKS
伝統の下駄、民芸の花器、装飾材として使われる木曾五木のひとつネズコ。木理が緻密で黒褐色の色合いが特徴です。(県指定伝統的工芸品)

●木曾おもちゃ美術館
KISO TOY MUSEUM
昭和3年に建てられた旧黒川小学校の敷地を舞台にさまざまな遊びのコンテンツと体験メニューがあり、雄大な自然、偉大な歴史、語り継がれる文化の魅力をお楽しみいただけます。(木曾町福島)

●木曾漆器の街「木曾平沢」
Town of KISO lacquerware "KISO HIRASAWA"
暮らしの中に工房を構えた奥行きのある漆器店が軒を並べる独特の佇まいが貴重であり、漆工町として唯一、国の重要伝統的建物群保存地区に選定されています。(塩尻市)

●各種新工芸品
NEW WOODWORKS
機能やデザインなど現代風にアレンジされた身近な工芸品も人気を集めています。



(二)塩尻 木曾地域産産業振興センター

●木曾くらしの工芸館
木曾の木工・漆工・漆器をギャラリーや市場・シアターで紹介・販売するミニシアター形式の拠点。長野冬季オリンピックのメダルもこの工房で作られました。(塩尻市)

●木曾おもちゃ美術館
KISO TOY MUSEUM
昭和3年に建てられた旧黒川小学校の敷地を舞台にさまざまな遊びのコンテンツと体験メニューがあり、雄大な自然、偉大な歴史、語り継がれる文化の魅力をお楽しみいただけます。(木曾町福島)

●各種新工芸品
NEW WOODWORKS
機能やデザインなど現代風にアレンジされた身近な工芸品も人気を集めています。

宿・温泉
REFRESH-SPA

宿泊のご案内

中津川市

- 馬籠(宿泊案内)馬籠観光協会0573-69-2326
馬籠温泉(10).....0573-69-2051
白木屋(25).....0573-69-2035
新茶屋(25).....0573-69-2619
馬籠温泉(20).....0573-69-2048
馬籠温泉(32).....0573-69-2038
馬籠温泉(13).....0573-69-2408
馬籠温泉(10).....0573-69-2158

南木曽町

- 妻籠(宿泊案内)妻籠観光案内所57-3123
新藤之(20).....57-3009
新藤代屋旅館(15).....57-3022
新藤これしん(13).....57-3029
新藤組屋(11).....57-3124
新藤大(10).....57-2595
新藤つたむらや(20).....57-3235
新藤茶屋(40).....57-3108
新藤まや(28).....57-3117
新藤かめや(4).....57-3187
新藤下子屋(20).....090-3956-1966

桶狭谷

- 桶狭谷の宿いちかわ(20).....57-2655
宿すずめ(10).....57-2380
宿はていや(25).....57-2420
宿きりの家(20).....090-2428-2998

藤・広瀬

- 藤(宿泊案内)ホテル木曽路(362)0570-090288
ホテル木曽路(46).....58-2288
藤床温泉(40)(兼泊り).....58-2031
藤の湯(8).....58-2165
藤温泉(10).....24-0787

上の原

- 上の原
宿Hostel 鶴いづ(8).....40-1001

三留野

- 三留野
宿MOUNT Ainn Nagiso(8).....24-0338
宿お宿 鶴(6)(貸切・兼泊り).....ご予約はウェブサイトから

田立

- 田立
宿The Expedition Hotel Zenaq(12).....090-6072-8392

大桑村

- 野尻
宿ミヅカド(兼泊り).....55-4455
宿Miwa House(5)(一棟貸切).....55-2298

須原

- 須原
宿すずめ(16)(兼泊り).....080-6922-8921

中央アルプス

- 中央アルプス
宿山小屋(16).....090-7699-9337

上松町

- 寝覚
宿ねさめホテル(85).....52-2245

上松

- 上松
宿上松温泉(35).....52-2276
宿田代(50).....52-2053

赤沢

- 赤沢
宿赤沢温泉(30).....52-2602
宿赤沢温泉(50).....52-3422
宿西小川(18).....52-4009



畳の部屋でゆっくり横になる旅館もあれば、アットホームな気分がうれしい民宿。洗練のホスピタリティが自慢のホテルもあり。旅の贅沢は、木曾の旬をふんだんに盛り込んだお料理と地酒にもあり！

くつろぎの贅沢もてなし味わい色々

畳の部屋でゆっくり横になる旅館もあれば、アットホームな気分がうれしい民宿。洗練のホスピタリティが自慢のホテルもあり。旅の贅沢は、木曾の旬をふんだんに盛り込んだお料理と地酒にもあり！

中央アルプス

- 中央アルプス
山小屋(50)(避難小屋)52-1133
山小屋(50).....52-3882
山小屋(80).....0573-72-4380
山小屋(100).....52-2682

王滝村

- 王滝
宿大又山荘(60).....48-2425
宿くまの湯旅館(100).....48-2408
宿新湯旅館(80).....48-2006
宿一心堂(20).....48-2552
宿おが山荘(24).....48-2751
宿常八(10).....24-0514
宿藤原(65).....48-2688
宿高尾さかえ荘(45).....48-2126
宿レイクサイド(24).....48-2733
宿みやま(52).....48-2669
宿リゾートハウス秋桜(35).....48-2220

御高高原

- 御高高原
宿R&Bタイムズ(30).....48-2635
宿高尾さかえ荘(45).....48-2146
宿にんげんや(33).....48-2658
宿松原(34).....48-2201
宿やま(61).....48-2155
宿ベジション・オールドブリック(16).....48-2790
宿よつくA・リュウ(22).....48-2379

木曾町

- 木曾町
宿おんたけ休暇村(192).....48-2111
宿三浦屋(12).....48-2761
宿滝屋(14).....48-2782

木曾福島

- 木曾福島
宿心もと屋旅館(20).....22-2010
宿心もと屋旅館(70).....22-2015
宿心もと屋旅館(40).....22-2145
宿心もと屋旅館(70).....22-2288
宿さしなや(30).....24-2052
宿心もと屋旅館(100).....24-3332
宿心もと屋旅館(6).....22-2336
宿心もと屋旅館(20).....22-2303
宿心もと屋旅館(45).....27-6103
宿心もと屋旅館(22).....22-2826
宿心もと屋旅館(22).....22-3136
宿心もと屋旅館(10).....27-6314
宿心もと屋旅館(10).....27-6330

木曾高原

- 木曾高原
宿山小屋(25).....23-7728
宿赤沢温泉(80).....23-7438
宿丸中山荘(40).....23-8021
宿ゲストハウスヒルトン(30).....23-8031

開田高原

- 開田高原
宿心もと屋旅館(96).....23-7331
宿文化公園宿泊施設(17).....23-7201
宿心もと屋旅館(国民宿舎清雲荘).....24-2800

開田高原西野

- 開田高原西野
宿心もと屋旅館(100).....42-3012
宿心もと屋旅館(100).....42-1188
宿心もと屋旅館(10).....42-3005
宿心もと屋旅館(22).....42-1120
宿心もと屋旅館(74).....42-3311

三岳

- 三岳
宿心もと屋旅館(200).....46-2500
宿心もと屋旅館(80).....25-0688
宿心もと屋旅館(27).....46-2034

伊豆川

- 伊豆川
宿心もと屋旅館(24).....46-2818
宿心もと屋旅館(28).....46-2155

黒沢口(三岳)

- 黒沢口(三岳)
宿心もと屋旅館(50).....46-2003
宿心もと屋旅館(46).....46-2016
宿心もと屋旅館(25).....46-2012
宿心もと屋旅館(50).....46-2316
宿心もと屋旅館(70).....46-2314
宿心もと屋旅館(30).....090-2235-0581
宿心もと屋旅館(80).....090-4380-5200
宿心もと屋旅館(120).....090-8329-1385
宿心もと屋旅館(70).....090-8673-9761
宿心もと屋旅館(70).....090-4668-7000
宿心もと屋旅館(50).....090-4568-1787

奈良井

- 奈良井
宿心もと屋旅館(30).....34-3001
宿心もと屋旅館(12).....34-3016
宿心もと屋旅館(8).....34-3011
宿心もと屋旅館(18).....34-3781
宿心もと屋旅館(30).....090-4568-1787

塩尻市

- 奈良井
宿心もと屋旅館(30).....34-3001
宿心もと屋旅館(12).....34-3016
宿心もと屋旅館(8).....34-3011
宿心もと屋旅館(18).....34-3781
宿心もと屋旅館(30).....090-4568-1787

木曽村

- 木曽村
宿心もと屋旅館(21)(休業中).....36-2056
宿心もと屋旅館(14).....36-2007
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

- やぶはら高原スキー場
宿心もと屋旅館(60).....36-2421
宿心もと屋旅館(74).....36-2400
宿心もと屋旅館(50).....36-2057
宿心もと屋旅館(45).....36-3038
宿心もと屋旅館(3).....36-3242

市内局番のないものはすべて(0264)

- 市内局番のないものはすべて(0264)
宿心もと屋旅館(16).....36-3071

やぶはら高原スキー場

お問い合わせ

観光案内

- 木曾観光連盟事務局 ☎(0264)23-1122 〒399-6101長野県木曾郡木曾町日義4898-37 <https://kiso-nagano.ne.jp/>
- 馬籠観光協会(馬籠観光案内所) ☎(0573)69-2336 〒508-0502岐阜県中津川市馬籠4300-1 <https://kiso-magome.com/>
- 妻籠観光案内所 ☎(0264)57-3123 〒399-5302長野県木曾郡南木曾町吾妻2196-1 <https://tsumago.jp/>
- (一社)南木曾町観光協会 ☎(0264)57-2727 〒399-5302長野県木曾郡南木曾町吾妻2196-1 <https://nagiso.jp/>
- 大桑村観光協会 ☎(0264)55-4566 〒399-5503長野県木曾郡大桑村大字長野880-1大桑村役場内 <http://www.vill.ookuwa.nagano.jp/kankou/>
- (一社)上松町観光協会 ☎(0264)52-1133 〒399-5601長野県木曾郡上松町大字上松159-3 https://kiso-hinoki.jp
- 王滝村観光案内所 ☎(0264)48-2257 〒397-0201長野県木曾郡王滝村2758-3 <http://www.ontake.jp>
- (一社)木曾おんたけ観光局 ☎(0264)25-6000 〒397-0001長野県木曾郡木曾町福島2012-5 <https://kisodani-trail.com/>
- 開田高原観光案内所 ☎(0264)42-3350 〒397-0301長野県木曾郡木曾町開田高原末川1895 <https://kaidakogen.jp>
- (一社)木祖村観光協会 ☎(0264)36-2543 〒399-6201長野県木曾郡木祖村萩原196 <https://www.kisotourism.com/>
- (一社)碓氷峠鉄道文化むし ☎(0263)88-8722 〒399-0737長野県塩尻市大門八番町13番10号 <https://tokimeguri.jp/>
- 奈良井宿観光案内所 ☎(0264)34-3160 〒399-6303長野県塩尻市奈良井497-3 <https://www.naraijuku.com/>
- 中津川市観光案内所 ☎(0573)62-2277 〒508-0032岐阜県中津川市栄町1-1にぎわいプラザ1階 <https://nakatsugawa.town/>
- (一社)長野県観光機構 ☎(026)219-5271 〒380-0936長野県長野市中御所岡田町131-4 ホテル信濃路3階 <https://www.nagano-tabi.net/kikou/>
- Go Nagano 観光ナビゲートセンター ☎(0120)20-1588 <https://www.go-nagano.net/>
- 銀座NAGANO観光情報センター ☎(03)6274-6017 〒104-0061東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル2階 <https://www.ginza-nagano.jp>
- 長野県名古屋観光情報センター ☎(052)263-4118 〒460-0008名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル4階
- 長野県大阪観光情報センター ☎(06)6341-8205 〒530-0001大阪市北区梅田1-3-1-800大阪駅前第一ビル8階

交通案内

- おんたけ交通(株)(路線バス) 〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島2801 ☎(0264)22-2444
- 北恵那交通(株)路線バス 〒508-8500 岐阜県中津川市津川842-334 ☎(0573)66-1555
- おんたけタクシー(株) 〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島6168-7 ☎(0264)22-2525
- 木曾交通(株)(タクシー) 〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島5811-1 ☎(0264)22-3666
- やぶはらタクシー(株) 〒399-6201 長野県木曾郡木祖村萩原駅前 ☎(0264)36-2403
- (株)南木曾観光タクシー 〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻840-1 ☎(0264)57-3133

木曾路へは乗り換えなしで
らくらく高速バスの旅。

土日祝のみ 1日2便運行
快速で安く便利な高速バス
「木曾路→東京間」



運行日や出発時刻等についての詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.highwaybus.com/>

- JR中津川駅(JR東海テレホンセンター) ☎050-3772-3910
- JR木曾福島駅(JR東海テレホンセンター) ☎050-3772-3910

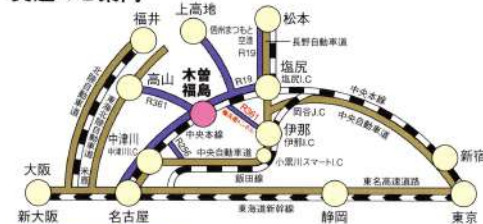
道の駅

- きりら坂下 ☎(0573)70-0050 日義木曾駒高原 ☎(0264)23-3644
- 賤母 ☎(0573)75-5255 木曾川源流の里きむら ☎(0264)36-1050
- 大桑 ☎(0264)55-4192 木曾ならかわ ☎(0264)34-3888
- 三岳 ☎(0264)46-2011
- 木曾福島 ☎(0264)21-1818

つり案内

- 木曾川漁業協同組合 〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島4935-1 ☎(0264)22-2580
- 奈良井川漁業協同組合 〒399-6461 長野県塩尻市宗賀71-599 ☎(0263)53-1505

交通のご案内



- 電車(JR)ご利用の場合
 - 新宿から木曾福島 中央本線→塩尻→中央本線 …… 3時間3分(最速)
 - 新幹線(のぞみ)→名古屋→中央本線 …… 約3時間20分
 - 名古屋から木曾福島 中央本線 …… 1時間24分(最速)
 - 新大阪から木曾福島 新幹線(のぞみ)→名古屋→中央本線 …… 約2時間20分
- お車ご利用の場合
 - 東京(品井JIC)から木曾福島 中央自動車道→塩尻IC→R19号 …… 約3時間45分
 - 名古屋から木曾福島 中央自動車道→伊那JIC→R361→R19 …… 約3時間30分
 - 高山から木曾福島 中央自動車道→中津川JIC→R19号 …… 約2時間10分
 - 高山から木曾福島 中央自動車道→伊那JIC→R361→R19 …… 約2時間20分
 - 新大阪から木曾福島 R361号 …… 約1時間40分
- 高速バスご利用の場合
 - 新宿から木曾福島 中央自動車道→塩尻IC→R19号 …… 約4時間10分

木曾路へのお出かけには、速くて快適な
特急「ワイドビューしなの号」どうぞ!



- 名古屋～木曾福島 1時間24分(最速)
- 毎日13往復運転

JR東海ホームページ <https://jr-central.co.jp/> 協力:JR東海

